

東京天台

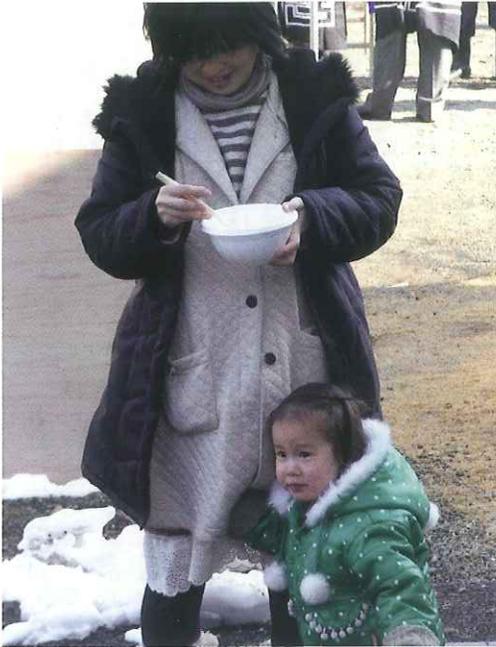
平成二十三年
春彼岸号

発行所
天台宗東京教区

板倉慈慎

〒107-0062 東京都港区南青山1-3-22
TEL.03-5785-3481

<http://www.tendaitokyo.jp/>



写真はイメージです。本文とは一切関係ありません。

少しでも地域のために 民生主任児童委員として働く

民生主任児童委員は、民生委員と共に地域の子ども達を見守るボランティアです。今回は、寺院を守りながら児童委員を務めている方より、寄稿して頂きました・・・

「息子が暴力を振るう」と涙ながらにお寺に駆け込んできた夫妻に面接し、少しずつ落ち着きを取り戻すべく話を傾けます。一時は警察に突き出すと興奮していましたが、電話などで見守りを続けているうちに、親子関係は改善し、母は社会的になり息子さんも無事大学合格、今では道端で会つてもにこやかに挨拶を交す家庭となりました。民生主任児童委員を拝命し

て十年、児童相談所や学校等と関わりながら、地域の行事にも参画し、忙しい日々が瞬く間に過ぎていきました。

員と始めています。また、凶悪なケースでは警察が同行し、捜査令状無しでもドアを開けたり窓を破つたりして室内に突入する事例も数件あるようです。聞き込み調査で住人を割り出したリ、子どもの安否を確認するなど、早めの対応が可能となりました。

児童虐待防止法成立から十年、虐待通報は増加の一途をたどっています。二度の改正で、強制調査権付与など児童相談所の権限と責任が強化され、親権を一時的に制限する制度の導入も検討され始めています。一人の児童委員が担当する家庭はおよそ一〇〇件ほどにもなります。その中には非行少年のケースも含まれ、丁寧なリスク対応がなかなか追いつきません。昨年も全国で一六七人の児童が死亡しましたが、半数は虐待死です。乳幼児期に虐待されてしまう事が多い為、保護センターが「すこやか赤ちゃん訪問事業」を民生委

しかし、04年より児童相談所などへの通報義務の範囲を「疑いレベル」まで拡大したことにより、単なる痴の虫で泣きじゃくる程度で何度も警察が訪問する件もあり、地域への不信感と共に子育てへの深い傷を負う若い母親もいます。その辺りで、地元の民生委員が優しく訪問し、愚痴を聞く活動が、とても重要となっています。東京都では、子ども家庭支援センターや児童館等を中心に、子育て相談や子育てサロン活動が活発となり、民生委員も推進役として連携し協力し合っており、少しでも地域の養育力を高めようと努力しつつあ

ります。
 お寺に住む私が経験した例では、養育不適切と思われるでいた継父が、法事や葬儀を通して親族と関り、養父として認められて劇的に状態が改善された事がありました。寺院側からみても、嬉しい限りです。教育委員会や兎相がいくら知恵を絞っても、親族の手の温もりには敵いません。それに準じるのが地域の温もりの手でしょうか。学校のハードルが高い子も、地域の小さな行事に居場所を見つけていることもあります。これからの寺院のありかたとしても、参考にして頂ければと思います。

私も、児童館まつりのテントの中で海老や魚などの折り紙を折っていると、幼稚園や小中学校の先生方が次々と労を労ってくれます。子ども達とのふれあいも楽しいです。助け合い、寄り添い、共に幸せを見つければと思います。



(編集部より)
 かつての寺院は、子ども達の笑い声が絶えず聞こえる「ふれあいの場」であった。
 安心して外遊びさせることが困難な昨今では、本文にあるように、地域の養育機能を官民の相互協力によって創り上げていくことが求められている。こうした努力が実を結び、安心して子どもが育つ環境が整ってくれば、寺院の庭にも楽しく笑う親子の姿が帰ってくるだろう。

お経には般若経、法華経、阿弥陀経、大日経等々多くの種類がありま
 すが、それは釈尊がその
 時々の聴衆の資質や必要
 性に合わせてご説法に工
 夫(方便)を凝らされた
 ことによります。
 釈尊ご入滅後、お弟子
 たちは尊いご説法を伝え
 るため何度も会議を開
 き、誤伝のないように集
 成して後世に伝承しまし
 た。

最初はやはり口伝え
 で受け継がれていきま
 したが、やがて椰子の
 葉や樺の樹皮に刻み写さ
 れ糸で綴られるようにな
 り、のちに中国で紙が発
 明されるや書写が盛ん
 行なわれて経典は一挙に
 流伝しました。さらに出
 版技術が開発されると、
 中国などで膨大な「大蔵
 経」が幾度も編纂され、
 経典の広範な流布が可能
 となりました。

切に持ち)・読(読み)・誦(唱
 え)・解説(理解し)・書写(書
 き写す)という経典伝持の
 五種の功徳が強調されて
 いますが、先人たちのこ
 うした弛まぬ努力のお陰で、
 現代の私たちは釈尊の御教
 えに触れることができるの
 です。
 かつて私は、ある名利で
 古い経典を拝見したことが
 ありますが、経典の散逸を
 防ぐための厳しい禁制のほ
 か、黄蘗(柑橘類)で染め
 た黄褐色の紙を用いた版本
 や、また栗のように銀杏の
 葉を差し挟んだ写本もあり
 ました。これらは紙魚の虫
 害から教典を守る方策の一
 つであると聞かされ、昔の
 仏教徒の熱意に感動したも
 のです。

現代社会と仏教 お経を伝える

仏教の分野でもいち早く
 この最新技術が採り入れ
 られました。
 たとえば「般若心経」
 という語句で検索する
 と、寺院のホームページ
 などで、本文や解説が見
 られるばかりでなく、僧
 侶がそれを読誦する声か
 聞けたり、写経用のテキ
 ストを印刷することがで
 きたり、実にさまざま
 な角度からお経にアプロー
 チできるようになって
 います。
 さらに昨今話題の
 携帯電子書籍にもき
 っと近いうちに経典シリ
 ーズが登場し、私たちが
 欲するまさにその時々
 に釈尊の御教えに接するこ
 とができるようになるに
 違いありません。
 時代は変わってもお経
 を伝えようとする営みは
 変わりません。皆さんも
 是非、これら最先端の伝
 道の窓口を開いてみては
 いかがでしょうか。

仏教まめ知識① 『数珠』

法事や葬儀に参列する時に、最も身近な道具は数珠ではないでしょうか？そこで初回は、仏教儀式の際に最も親しみのある数珠について取り上げてみたいと思います。

そもそも数珠は、言うならば計算機なのです。この計算機は仏教が広まる前の時代から使われてきました。これによって計算されるのは「お願いごと」です。「おねがい」を計算するといつても、物の数を数えるのではありません。お念仏やご真言（仏の言葉）を唱え心から念じた数を、一つ一つ数える為の道具なのです。僧侶

はお勤めの中で、仏と向き合い一心不乱に数珠を爪繰り（一つ一つ数え）続けます。それこそ何千何万回と、数珠に願いを込めていくのです。よく、数珠が切れると「縁起が悪い」とか言われることがあります。それは誤解です。そう簡単には切れない数珠が切れるということは、それだけ沢山のお願いを込めた証であるからです。

数珠に連なる珠（玉）の数には様々なものがありますが、天台宗の正式のものは一〇八の珠が連なっております。一〇八は煩惱の数で有名ですが、一つずつ爪繰ると人間は百八篇数える間に間違えることもあることが

らひと周わりして百篇と数えるのです。それぞれ形や珠の数に差異はありますが、もともとの発想は同様です。また小さな数珠の場合、一〇八の半分で五十四とか、さらに半分の二十七といった具合に珠の数を調整しています。皆様が普段からお使いの数珠は、こうした形状のものが多いかと思えます。いずれにしても大事なことは心の奥からのお願いごとを仏さまに念じ、珠の数だけ祈ったとお考え下さい。

皆様の願いはきつと数珠の珠に蓄えられ、仏様のお導きにより成就することでしょう。それは、極楽往生を願う「お念仏」であつても同様なのです。

第42回 一隅を照らす運動 東京大会

平成23年6月11日(土) 午後1時 開会

九段会館大ホール

法 要

大導師 輪王寺門跡 門主 神田秀順大僧正
天台宗東京教区寺院・天台声明音律研究会
天台雅楽会・叡山講福聚教会

講 演

聖路加国際病院副院長 細谷 亮太 氏
小児総合医療センター長
演題 「今、伝えたい「いのちの言葉」」



細谷亮太氏 プロフィール

1948年、山形県生まれ。東北大学医学部卒業後、聖路加国際病院小児科に勤務。小児がんが不治の病だった70年代にテキサス大学総合がん研究所に3年間赴任し、最先端の医療を学ぶ。帰国後に聖路加国際病院小児科に復職。小児科部長として小児がんの子供たちの治療にたずさわると同時に、子供たちとのキャンプ活動や執筆活動にも取り組む。俳人としても旺盛な活動を行う。専門は小児血液・腫瘍学、小児保健など。著書に「今、伝えたい「いのちの言葉」」(佼成出版社)「川に見える病院から」(岩崎書店)「医師としてできることできなかったこと」(講談社)「いつもいいことさがし」(暮らしの手帖社)などがある。



上野公園の噴水広場、江戸時代はこの辺りに根本中堂があった

天台の寺めぐり

上野 寛永寺

かん えい じ

31

寛永寺は、寛永二年(1625)慈眼大師天台大僧正の創建。徳川家康、秀忠、家光公の三代にわた

り帰依を受けた天海大僧正は、徳川幕府の安泰と万民の平安を祈願するため、江

戸城の鬼門(北東)にあたる上野の台地に寛永寺を建立した。これは比叡山延

暦寺が、京都御所の鬼門に位置し、朝廷の安穩を祈る鎮護国家の道場であったことに倣ったものである。その後、京都の清水寺の協尊をお祀りした清水観音堂や、琵琶湖とそこに浮かぶ竹生島の弁財天を勧請した不忍池弁天堂が建立され、境内地には吉野の桜が植樹される等、比叡山や京都・滋賀の名所を意識的に写し替え、寛永寺は江戸の一大名所となった。

山主は輪王寺宮の称号を賜り、東叡山寛永寺のみならず、比叡山延暦寺、日光山万願寺(現 日光山輪王寺)の山主を兼任し、三山管領官といわれ東叡山に在住し、文字通り仏教界に君臨して江戸市民の誇りとなった。

された。やがて第三代の寛永寺の山主(住職)には、後水尾天皇の第三皇子守澄法親王を戴き、以来幕末まで歴代山主を皇室から迎えることとなった。

最盛期の境内地は、現在の上野公園を中心に約三十万五千坪に及び、その他に約一万二千石の寺領を有した。現在の上野公園の中心部分、噴水池広場にあたる場所には、五代將軍綱吉公の寄進による間口45m・奥行42m・高さ32mという壮大な根本中堂が建立され、他にも堂塔伽藍は三十余、子院の数は三十六にも及ん

だ。御本坊があった現東京国立博物館の敷地には、茶人・建築家・作家として名高い、小堀遠州による名園が今も残されている。

徳川家の祈禱寺の一つとして開かれた寛永寺は、四代將軍家綱公の靈廟が造営された事により、菩提寺としての役割も果たすようになり、格式や規模において日本最大級の寺院としてそ

の偉容を誇った。しかし幕末の戊辰戦争でこもり戦場と化し、官軍の放った火によって、伽藍の大部分が灰燼に帰した。現在の境内地は約三万坪。焼失を免れた清水観音堂、輪王寺門跡御本坊表門、徳川將軍靈廟勅額門などが重要文化財に指定され、その面影を現在に伝えている。

御本坊があった現東京国立博物館の敷地には、茶人・建築家・作家として名高い、小堀遠州による名園が今も残されている。

